

8.20 広島八木災害報告（第 215 報）

2022.5.26

昨日は、日中、30℃を越す猛暑でしたが、本日は打って変わって雨模様の涼しい日となりました。庭の芝生や木の緑が鮮やかに目に映ります。

5月に入って、新学期に入っの学校健診、幼稚園の健診、保育園の健診などを連日行っています。午後からは、そちらに出かけて、診察していますが、最近は当地区でも少子化の波が押し寄せてきて、幼児数や児童数が昨年、一昨年に比べて減ってきました。このまま少子化傾向が続くのですが、対象児が減ったとしても、保育所や幼稚園をすぐに閉鎖することは不可能です。それぞれの担当の保育士さんや学校の先生方は、一生懸命努力していますが、幼児数が減ることに対して、保育や教育の質が下がらないよう、集中していただきたいと思ひます。

先週、県立の特別支援学校の健診に行きました。ここでも、児童、生徒数が減ってきていますが、児童・生徒の教育や生活指導は、以前より複雑になってきています。担当の職員を減らすことは出来ないでしょうし、行政にとっては頭の痛いところですね。

2022.5.26 午前 11 時

桑原医院 桑原正彦